

ハイジュエリー コレクション「オートルモン」
- ツイストの魔法をかけて -

ショーメは、メゾンのジュエリーカルチャーにおける新たな一面をご紹介する展覧会「オートルモン」を、サンジェルマン通り165番地のブティックで2019年10月1日（火）より11月2日（土）まで開催します。

「オートルモン」と題されたこの展覧会は、フォトグラファー ジュリア・ヘッタが撮影した写真を通して、ファッションや自由気ままな発想に導かれ、大胆かつ創造的な使い方を工夫することでジュエリーを自分流に解釈するアートを探求します。



The copyright : © Julia Hetta - Art + Commerce

フェロニールと呼ばれる額と髪に巻き付けるネックレス、肩や足首につけるブレスレットなど、イタリアのルネッサンス期の流行から今日のファッションによる自己表現に至るまで、ショーメはジュエリーの独創的な使い方を提案してきました。元来の用途に縛られずに身体や洋服、髪などを優雅に飾るとき、それは全く新しいアクセサリとなります。1780年より創業の地であるパリのエスプリを育みつつ、ファッションや芸術に触発されて絶えず自己革新しているショーメには、“異なる使い方を想定したジュエリー”を創作してきた歴史があり、メゾンのアーカイブに保存されたスケッチや写真の中に、驚きや困惑といった感情を覚えるようなジュエリーを見いだすことができることから裏打ちされています。ネックレス、それともティアラ？ ブレスレット、それともボディス（胴着）のオーナメント？ ブローチ、それともペンダント？ アイデアは無限に広がります。

オートルモン展は、この古い伝統を現代的な感覚で再解釈し、アートとファッションが、歴史とトレンドが、メゾンの遺産と現代のクリエイションが交わす、前例のない対話をお目にかけます。ショーメのアーカイブ資料、過去と現代のジュエリーに加え、デジタル化された巨匠の作品、メゾン・ルブランから借り受けた15～19世紀の歴史的な額縁に収められたジュリア・ヘッタによって撮影された写真が25点展示されます。スウェーデン出身のフォトグラファーであるジュリア・ヘッタは、オランダの巨匠ヤルネッサンスからインスパイアされて制作しました。ハイジュエリーネックレスはヘッドバンドとなり、ジュドゥリアンやリアン セデュクシオンのロングネックレスはショルダーストラップやアンクレットとして使われ、エスピエグルリのブローチはプレシャスなヘアピンとして登場し、リアン エヴィダンスのマリッジリングは髪留めとなり、ジョゼフィーヌ エグレットのブレスレットは手のひらを飾るジュエリーという新たな使命を見だし、ビー マイ ラブのカクテルリングはスカーフリングへと変身します。あなただけの使い方を編み出すためのヒント、ジュエリーに新たな命を吹きこむ創意工夫へと誘うアイデアの宝庫になることでしょう。



The copyright : © Julia Hetta – Art + Commerce



「リアン」コレクション
ジュドゥリアン ソートワール
ネックレス マラカイト



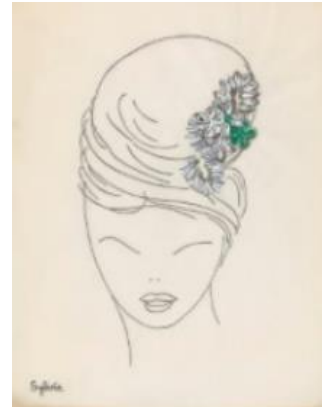
ルビーとダイヤモンドの
バンドーティアラのスケッチ
ジョゼフ・ショーメ 1900-1910
グラファイト鉛筆、水墨画、
着色紙ハイライトグアッシュ
パリ、ショーメ コレクション



バンドー プロジェクト
ジョゼフ・ショーメ 1900-1910
グラファイト鉛筆、水墨画、
着色紙ハイライトグアッシュ
パリ、ショーメ コレクション



The copyright : © Julia Hetta – Art + Commerce



“シルヴィー”ブローチ プロジェクト
(ロンドン製)
マルセル・ショーメ およそ1950年頃
グラファイト鉛筆、水墨画、
トレーシングペーパーのグアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション



The copyright : © Katharina Faerber

クジャクの羽のボディス(胴着)オーナメント
サファイアブローチにトランスフォーム可能
ブロスペール・モレル およそ1870年頃
ゴールド、シルバー、サファイア、ルビー、
ダイヤモンド
個人所蔵

クジャクの羽のエグレットブローチの
スケッチ
ジョゼフ・ショーメ
およそ1870年頃
グラファイト鉛筆、ペーパースタンプ、
水墨画、グアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション





The copyright : © Nills Herrmann - Chaumet

三日月のブローチ
エグレットにトランスフォーム可能
ジョセフ・ショーメ およそ1890年頃
ゴールド、シルバー、ファインパール、ダイヤモンド
パリ、ショーメ コレクション



The copyright : © Julia Hetta – Art + Commerce



エメラルドとダイヤモンドの
ブローチのデザイン画
マルセル・ショーメ
およそ1950年頃
鉛筆、水墨画、
着色紙のグアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション



ダイヤモンドエグレットのデザイン画
ジョゼフ・ショーメ 1890-1910
グラファイト鉛筆、水墨画、
着色紙のグアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション



ショーメ ブローチ「エピ ドブレ」
イエローゴールド、ダイヤモンド



ショーメ イヤリング「エピ ドブレ」
イエローゴールド、ダイヤモンド



The copyright : © Julia Hetta – Art + Commerce



ダイヤモンドブローチのデザイン画
マルセル・ショーメ およそ1940年頃
グラファイト鉛筆、水墨画、
トレーシングペーパーのグアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション



ダイヤモンドブローチのデザイン画
マルセル・ショーメ およそ1930年頃
グラファイト鉛筆、水墨画、
トレーシングペーパーのグアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション



The copyright : © Julia Hetta – Art + Commerce



ショーメ カクテルリング「エピソード・ブレ」
ホワイトゴールド、ダイヤモンド、タンザナイト



シャトレーヌ(帯飾り)のデザイン画
ジョゼフ・ショーメ 1890-1910
グラファイト鉛筆、水墨画、
グアッシュハイライト
パリ、ショーメ コレクション



エメラルドとダイヤモンドのショルダージュエ
ルのデザイン画
マルセル・ショーメ 1920-1935
グラファイト鉛筆、水墨画、
カードのグアッシュ
パリ、ショーメ コレクション

メゾン・ルブラン

1847年にパリで創業したメゾン・ルブランは、額縁商として世界でも有数の老舗であり、現在に至るまで創業者一族の手を離れたことはありません。

このメゾンは六世代にわたり、個人コレクター、アートギャラリー、デコレーター、フランス内外の美術館からの依頼で、古典絵画、近代絵画、現代絵画の額装にたずさわってきました。ルブランの知識と経験に信頼を寄せる一流美術館のリストには、ルーヴル美術館、オルセー美術館、ルーヴル・アブダビ美術館、リヒテンシュタイン美術館、ニューヨークのメトロポリタン美術館、ロンドンのナショナルギャラリーといった名前が並びます。

ルブランが額装を担当した傑作のうちには、レオナルド・ダ・ヴィンチの「岩窟の聖母」(ルーヴル美術館)、エドゥアール・マネの「草上の昼食」(オルセー美術館)が含まれます。20世紀初頭にニューヨークの5番街に支店を構えたことで、ロックフェラー家もメゾンの著名な顧客の一覧に加わりました。

メゾン・ルブランの現在の当主であるヴィルジニー・フカン・ルブランは、「今回の展覧会のためにメゾン ショーメとのパートナーシップで制作された作品をご覧いただけることを誇らしく思います」と述べています。

ジュリア・ヘッタ

フォトグラファー (Art + Commerce所属)

<https://www.artandcommerce.com/artists/photographers/Julia-Hetta>

ショーメ ハイジュエリー コレクション「オートルモン」
開催期間: 2019年10月1日(火)～11月2日(土)
場所: ショーメ サンジェルマン プティック
住所: パリ6区 サンジェルマン165番地
#Chaumet165

取材に関するお問合せ先

LVMH ウォッチ・ジュエリー・ジャパン株式会社 ショーメ ディヴィジョン

PRマネージャー 曾我 雅代 / PRアシスタント 片山 綾香

TEL: 03-3263-9658 E-mail: masayo.soga@chaumet.com / ayaka.katayama@chaumet.com

ご掲載時のお問合せ先表記

ショーメ TEL: 03-5635-7057

WEBサイト: <http://www.chaumet.com/jp> facebook: <http://www.facebook.com/chaumetjapan>

Instagram: <https://www.instagram.com/chaumetofficial> LINE: @chaumetofficial

#ショーメ #chaumet